

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	邇摩高等学校	氏名	古志野 麻衣子
派遣先 団体名	邑智郡田舎体験交流協議会		
<p>① 研修の日時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年9月6日（金）～9月7日（土） ・平成25年9月24日（火）～9月27日（金） <p>② 研修の内容（できるだけ詳しく記載してください。）</p> <p>○9月6日～7日（島根大学留学生民泊受け入れ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根大学留学生と民泊ファミリー顔合わせ会の会場準備 ・各民泊での田舎体験の写真撮影 ・9月24日からの民泊受入のために邑南町を案内していただきながら邑南町の地理を覚える ・9月24日からの民泊受入の打ち合わせ <p>○9月24日～27日（伴南小学校野外活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カヌーの里おおちカヌー体験、三瓶登山に同行し、写真撮影 ・役場にて小学校と民泊ファミリーの出迎え ・田舎体験の写真データを各民泊から回収する ・写真のデータを整理し、お別れ会で流すスライドショーの作成 ・お別れ会の会場準備 			
			
			

③ 研修の感想

(研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想(研修前後における意識の変化)等について記入してください。)

★ 邑智郡田舎体験交流協議会について

邑南町、美郷町、川本町の3町で住民が主体となって農家民泊、田舎体験を実施している。住民と行政が協力し合いながら地域振興を目標とし活動している。事務局は邑南町商工観光課が担当している。

★ 研修について

6日間の研修を経て感じたことは、島根県のどこよりも誇るべきところは、そこに住む「人」であるということです。邑智郡にて島根大学と伴南小学校の農家民泊の受け入れをお手伝いさせていただきましたが、そこに住む人たちが初めて会った小学生や、大学生にまるで家族のように接していて、現在の日本では希薄になりつつある人と人との交流が、密に行われていることに感動しました。役場の人の話では、田舎ツーリズムは邑智郡で力を入れている事業の一つだと言われていました。

しかしながら、このような素晴らしい活動を行っているということを知っている人は島根県でも少ないように思われます。恥ずかしながら、私もその一人でした。この研修を経て、もっと島根県のことを隅々まで知りたいと思いました。

まずは、もっと積極的に現場へ出て、そこに住む人たちがどのような取り組みを行っているのか、何に力を入れているのかを知っていくことが重要であると感じました。それから、その活動を利用したいという人と、もっと自分たちが行っている活動を利用してほしいという人を結びつけられるような職員になりたいと感じました。

今回の研修を快く受け入れていただいた邑南町商工観光課の皆様を始め、邑智郡の皆さんには深く感謝いたします。

④ その他特記事項

(※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。)
不審者と思われないように、同行する団体に(例えば小学校の先生など)始めに挨拶をして、自己紹介しておくこと。

(注1)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2)研修終了後、報告会を開催します。